

**安全のために必ずお守りください。**

**警告**

- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 取扱説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

**使用上の注意**

- このハブは車輪組をして車体にとりつけたときに最適な回転状態になるように設計されています。その為にハブ状態では回転がやや重めに設定されています。また、フレームに車輪を固定した時と固定しない時の回転状態に変化が起きにくい構造になっています。回転調整をされる時は軸回転に遊びがない状態で調整してください。
- CS-7900は、必ず10段対応スーパーナローチェーンとの組合せでご使用ください。他のチェーンとは寸法が合わないためご使用になれません。
- CS-7900には、11T用と12T用の2種類のロックリングがあります。スプロケット構成に合わせてご使用ください。
- 車輪の回転が重くなった場合はグリスアップを行ってください。
- ハブの内部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- ギアは定期的な中性洗剤で洗浄し注油してください。また、チェーンの中性洗剤での洗浄及び注油も、ギア及びチェーンの寿命を延ばすのに効果があります。
- チェーン飛びが発生するようになった場合はギアとチェーンを交換してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の劣化は保証いたしません。

**ご使用方法**

SI-3D80A-004

**FH-7900**

**仕様**

|              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| フリーハブ        |                                   |
| モデルナンバー      | FH-7900                           |
| スピード         | 10 / 9 / 8                        |
| スポーク穴数       | 24 / 28 / 32 / 36 (エアロ : 24 / 28) |
| オーバーロックナット寸法 | 130 mm                            |

**カセットスプロケット**

□で囲んだスプロケットは固定されています。

|          |           |                               |           |               |  |  |  |  |  |  |  |
|----------|-----------|-------------------------------|-----------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|
| モデルナンバー  |           | CS-7900                       |           |               |  |  |  |  |  |  |  |
| スプロケット構成 | 11T - 21T | 11T, 12T, 13T, 14T, 15T, 16T, | 17T, 18T, | 19T, 21T      |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 11T - 23T | 11T, 12T, 13T, 14T, 15T, 16T, | 17T, 19T, | 21T, 23T      |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 11T - 25T | 11T, 12T, 13T, 14T, 15T,      | 17T, 19T, | 21T, 23T, 25T |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 11T - 27T | 11T, 12T, 13T, 14T, 15T,      | 17T, 19T, | 21T, 24T, 27T |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 11T - 28T | 11T, 12T, 13T, 14T, 15T,      | 17T, 19T, | 21T, 24T, 28T |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 12T - 23T | 12T, 13T, 14T, 15T, 16T,      | 17T, 18T, | 19T, 21T, 23T |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 12T - 25T | 12T, 13T, 14T, 15T, 16T,      | 17T, 19T, | 21T, 23T, 25T |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 12T - 27T | 12T, 13T, 14T, 15T, 16T,      | 17T, 19T, | 21T, 24T, 27T |  |  |  |  |  |  |  |



\* 取扱説明書は以下にてご覧いただけます。 <http://techdocs.shimano.com>

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

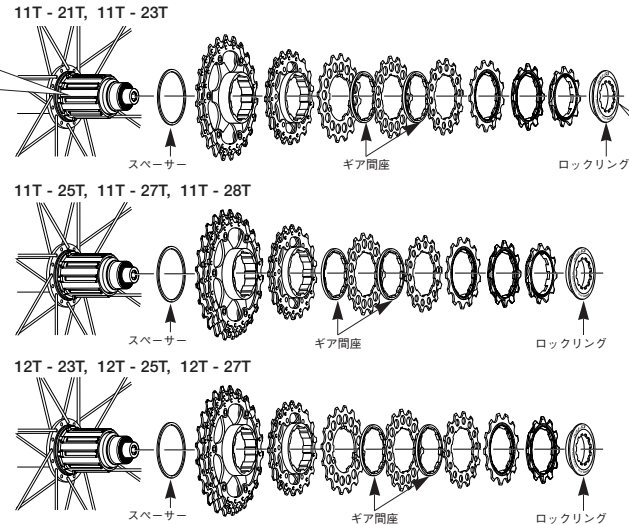
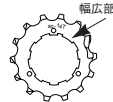
☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ

堺市堺区老松町3丁目7番地 〒590-8577

**HGギアの取付け**

各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部（溝幅が広いところ）とギアの凸部の広いところをあわせてセットして下さい。

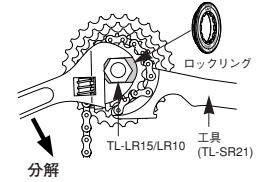


フリーハブにCS-7900 (10段) を取付ける場合は図の位置にスペーサーを取付けてください。

HGギアの取付けは専用工具 (TL-LR15/LR10) でロックリングを締め付けます。

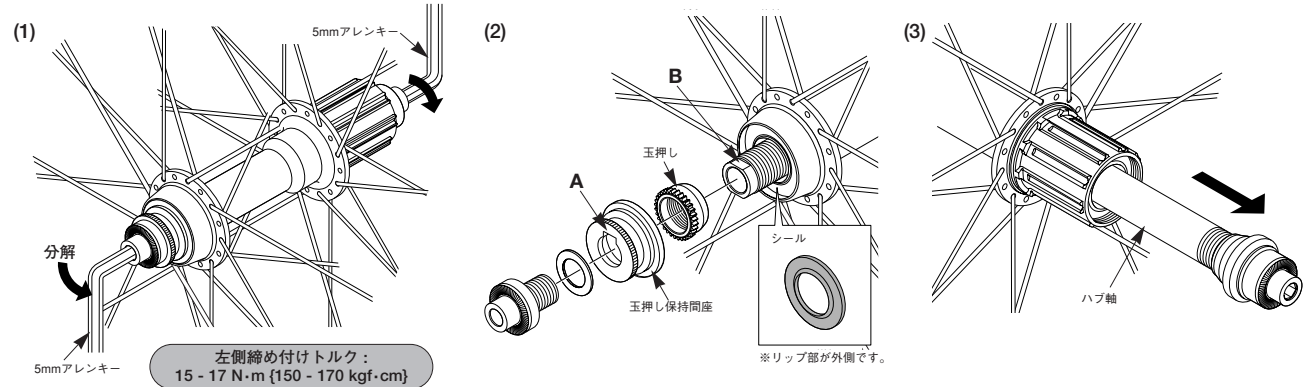
締め付けトルク : 30 - 50 N・m {300 - 500 kgf・cm}

HGギアの交換は専用工具 (TL-LR15/LR10) と TL-SR21 でロックリングを取り外します。



**フリーホイール部の交換**

■最初に図の手順でハブ軸を抜き取ってください。フリーホイール部側からの分解はできません。



左側締め付けトルク : 15 - 17 N・m {150 - 170 kgf・cm}

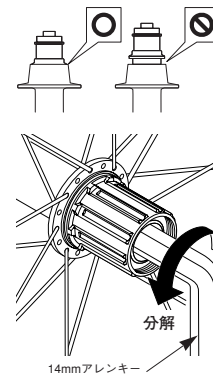
**ご注意 :**

- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組みつけてください。
- 玉押しをガタがなくなるまでハブ軸に締め付けます。玉押しのローレットと玉押し保持間座のローレットを合わせながら、玉押し保持間座のA部と、ハブ軸のB部を合わせてください。

■ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のフリーホイール部取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

**ご注意 :**

フリーホイール部交換時はフリーホイール部取付けボルトもあわせて交換してください。ゆるみやかじりつきの原因になりますので、フリーホイール部取付けボルトのねじ部には必ずグリスを塗布してください。フリーホイール部の分解、及び油、グリスの注入はトラブルの原因となりますので行わないでください。



締め付けトルク : 45 - 50 N・m {450 - 500 kgf・cm}

